

# 資料

平成21年3月13日

金融庁

## 地域金融・中小企業金融において協同組織金融機関が果たす役割

1.	<p>以下のような視点から見た信用金庫・信用組合への評価</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(ア) 中小企業・個人等に対する専門金融機関として<ul style="list-style-type: none"><li>・多様化する消費者ニーズへの的確な対応</li><li>・金融情勢の如何に関わらず、中小企業、個人等に対する安定的な資金供給 等</li></ul></li><li>(イ) 協同組織金融機関として<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者ニーズの的確かつきめ細かな対応</li><li>・長期的な観点に立った適切な金融仲介機能の発揮 等</li></ul></li><li>(ウ) 地域金融機関として<ul style="list-style-type: none"><li>・情報提供や経営指導・相談業務等幅広いサービスの提供</li><li>・地域から資金を吸収し、地域に還元するという役割 等</li></ul></li></ul>
2.	<p>中小企業金融機能</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(ア) 協同組織金融機関としての特性・独自性<ul style="list-style-type: none"><li>・最後の貸し手としての役割（つなぎ資金の提供を含めて）</li><li>・中小企業の規模に応じたきめ細かな金融機能の発揮 等</li></ul></li><li>(イ) ミドルリスク・ミドルリターンのビジネスモデルの構築</li><li>(ウ) 地域のニュービジネスに対する支援、リスクマネーの提供</li><li>(エ) 今後、更に中小企業金融を推進していく上での課題・問題点</li></ul>

3.	<p>中小企業再生支援</p> <p>(ア) これまでの事例から見た、再生支援に踏み切る際のポイント</p> <p>(イ) 他の金融機関等との債務整理交渉等における役割</p> <p>(ウ) 今後、更に再生支援を行っていく上での課題・問題点</p>
4.	<p>多重債務者支援</p> <p>(ア) 地元に着し、小規模の事業者、消費者の相互扶助を使命とした協同組織金融機関として、多重債務者問題に果たすことが求められる役割</p> <p>(イ) これまでの取組み事例〔参考：生活協同組合の取組み事例〕</p> <p>(ウ) 今後、多重債務者支援の分野で一層の役割を果たしていく上での課題</p>
5.	<p>地域金融支援</p> <p>(ア) 協同組織金融機関が、地元の商店街の活性化等地域経済に果たして来た役割の評価</p> <p>(イ) 今後、協同組織金融機関が地域金融において役割を果たしていくことが期待される分野及び考え得る課題</p> <p>(ウ) 地域再生、ニュービジネスの立ち上げ等の役割を一つの金融機関で担うことは困難であり、新たな協働スキーム（例えばファンド）を考えることの必要性</p>
6.	<p>コンサルティング機能</p> <p>(ア) 上記のような役割を担っていく上で、コンサルティング機能の重要性が増大</p> <p>(イ) コンサルティングの中味としては、財務のみならず事業全体を見極めるスキルの重要性</p> <p>(ウ) 現在の協同組織金融機関のコンサルティング機能に対する評価及び今後の課題</p> <p>(エ) 内部の人的資源の開発及び外部の人的資源の活用のあり方</p>